

どんどん使おう! JichiPass



お得がいっぱい

応援店の目印はのぼり旗やステッカー♪



自治パスの発行は3年に1回となりました。捨てない様にご注意ください!

令和6年4月から9月に加入した新規店



- 【飲食】 ●かまな庵(緑) ●本格インドカレー eim's(緑) ●Rivage Blue BBQ Machida(町田市)
- 【住まい】 ●SOLE LIVING(ソールリビング)(中央)
- 【販売】 ●アバンギャルド花木秀(中央)
- 【美容】 ●ヘアーノーブル(中央)
- 【相談】 ●アニマルコミュニケーションりんりん(南)
- 【その他】 ●ブロー(中央)
- 【健康】 ●ABY NAIL(アビーネイル)(中央) ●からだ快善ジム Smile Life(緑) ●菅原治療院(南) ●はり治療院 美楽(中央)
- 【アミューズメント】 ●ボルダリングパークPOP ROCK(南)

..... 随時加入店増加中!!

新規店続々!
現在約200店舗!
応援店の検索は
コチラ!



※携帯電話の
バーコードリーダー
で読み取ってください

『さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト』は『さがみ湖 MORI MORI』に名前が変わりました!

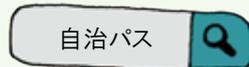
JichiPassの応援店になっただけませんか?

応援店には、こんなメリットがあります。

- ①自治会に加入している約16万世帯に無料でPR
- ②地域はもちろん市内全域での知名度の向上、新規客の獲得
- ③社会貢献活動の一環としてPR可能



◀ 詳細、申込はコチラ





移動支援



人口減少や運転手不足などによりバスの減便等が発生するなど、地域公共交通を取り巻く環境が厳しさを増すなか、各地域では様々な移動手段が地域の移動を支えています。

相模原市では、コミュニティバスや乗合タクシー、けんこう号やスクールバス混乗制度などがあり、また、移動手段の導入を考えている方には自家用有償旅客運送制度、地域お出かけサポート推進事業もあり、後者は外出が困難な高齢者や障害のある方など移動の支援をする地域のボランティア団体等にアドバイザー派遣や活動経費の

助成等を行っています。

他にも沢山ある移動支援ですが、今回は「グリーンスローモビリティ※(通称：グリスロ)」について各地区の取組を紹介します。なお、各取組の詳細は「さがみはら移動支援ブック」や市HPにてご確認ください。

※時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

「さがみはら移動支援ブックの二次コード」▶



地域住民主体によるグリスロ実証運行(城山地区)

若葉台地区は、丘陵部を造成した、約900世帯、2,100人が暮らす戸建て住宅団地ですが、坂が多いエリアで、高齢化率が約57%と高く、身近な徒歩移動に困難を感じる住民も多いこと、また、地区内に買い物施設がないことから、かねてより運転免許返納後の移動手段に課題がありました。

こうした中、市と共に、グリーンスローモビリティに着目、導入に向けた取組を始めました。

住民ボランティアによる“グリスロ若葉台の会”を運営主体として立上げ、令和5年度から住民主体の移動サービスとして実証運行を実施し、昨年度は延べ599人(自主運行を含む)の方に、また、今年度は、地区外への買い物送迎の定期運行を中心に、6～7月は延べ263人の方にご利用いただきました。

今後も地域で協力しながら、可能な範囲で本格運行を目指し、住民の移動を支援してまいります。



「グリーンスローモビリティ」で地域活性化(新磯地区)

新磯地区では、地域住民の移動を支援するために「グリーンスローモビリティ(グリスロ)」の導入を進め、その実証運行を行っています。特に高齢者や移動に不便を感じる方々の買い物や地域イベントへの参加をサポートすることを目的としています。

グリスロは電動小型車両で、環境に優しく、静かで快適な乗り心地が特徴です。低速走行(20キロメートル以下)で、高齢者の方でも安心して利用できます。さらに、今後は地域パトロールや防災活動にも活用される予定で、地域全体の安全性と便利さを高めることが期待されています。

この取り組みにより、住民の生活の質が向上し、地域の絆が強化されることを目指しています。現在、ボランティアドライバーを募集中ですので、地域貢献に興味のある方はぜひご参加ください。(右端ポスター参照)



※ お祭り当日(R6/7/21土)16時からグリスロ電気自動車を表示します。
※ 車内に乗車することもできます。

記念に撮影してあげよう！
SNSにシェアしてください

新磯地区で高齢者の買い物支援や
各種イベントなどで使用しています。
・今後黄色いバスターにも転用予定です。

ボランティアドライバーも募集中していますよ。
問合せ
新磯地区グリスロ運営委員会代表
建川 一彦 090-2307-2513

地域トピックス【麻溝】

地域の安心・安全は我々の力で！

麻溝地域の安全、安心は、南区安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部によって支えられています。この支部にある3部会の1つである青パト部会は、平成29年以前に地域の防犯指導員がパトロールの必要性を訴え、南区役所からパトロールカーを借用して行ったのが活動の始まりです。その後、令和2年度に麻溝支部専用のパトロールカーを購入し現在の活動に至っています。現在部会では、青色パトロールカー実施者証の取得者が61名誕生しており、自主的にパトロール日程を組んで活動しています。

主な内容は、小・中学校の登下校の見守りや水難事故防止対策、夜間の防犯パトロール、特殊詐欺防止の注意喚起、更には単位自治会でのごみ出しマナー啓発パトロールなど多

方面で活躍をしています。

今後は明るいまちづくりにつながる積極的な活動も期待されています。



地域トピックス【清新】

清新夏まつり 清新ふれあいフェスタ

清新地区では2つの大きなイベントがあります。

1つ目が7月14日に市内の先頭を切って開催した「夏まつり」です。8団体のステージ、16団体の模擬店、地域事業者80の支援による花火。街なかでの花火実施は難しいのですが以前行っていたことで地域の皆さんの希望も多く、実施を前提に企画しました。ゲリラ雷雨が心配でしたが天候にも恵まれ、会場は身動きが出来ないほどの人で賑わい、最後の打ち上げ花火で大盛況のうちに終わることができました。

2つ目が10月6日に行いました「清新ふれあいフェスタ」です。

子どもたちが楽しめる場所として、どうぶつ園、eスポーツなどで遊んでもらいました。今年で3回目ですが、どの

コーナーも行列ができる人気でありました。今後も継続検討していく事業と考えています。



地域トピックス【津久井】

「遙かな友に」に思いをさせて

「♪静かな夜更けに いつもいつも 思い出すのは お前のこと…」この一節で始まる合唱曲「遙かな友に」は、世界の合唱愛好者に親しまれている合唱の名曲です。

この曲は、昭和26年に早稲田大学の男声合唱団グリーンクラブを指導していた磯部倅さんが、緑区青根の道志川にある夫婦園キャンプ場で合宿中に作詞・作曲されたものです。

当時、新入部員が毎晩のように枕の取り合いで騒動となり、頭を悩ませた上級生が、寝る前の静かなひと時を作るためぜひ部員に曲を作ってほしいと磯部さんをお願いし、誕生したのがこの「遙かな友に」です。

昭和61年「遙かな友に」誕生の地である青根に、多くの方々の支援により歌碑が建てられました。これを機に平成

4年から「磯部倅記念『遙かな友に』道志川合唱祭」が開催されるようになり、今年第33回目を迎えました。今回も多くの合唱団の皆さんが参加され、フィナーレには「遙かな友に」を全員で合唱しました。



ご案内とお願い 「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ 相模原市自治会連合会事務局
☎ 042-753-3419 E-mail: info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集
広報部会員

部会長 熊谷 弘 (津久井) 副部会長 丹波 晴道 (清新)
部会員 林 知治 (大野北) 部会員 内田 英樹 (麻溝)

副部会長 代田 修 (田名) 副部会長 鈴木 真司 (新磯) 部会員 佐々木裕修 (相模湖)